工事監理の委託にかかる書類

※共仕・・・「岐阜県建築工事監理業務委託共通仕様書」、 契・・・「委託業務書」を示す。

-- 工事監理業務委託時 --

	提出すべき書類	部数	関係条文	様式	説明	備考
1	業務着手届	1	共性3.1	P 2	P 3	
2	管理技術者届	1	共仕3. 4、契第8条	P 4	P 5	
	同上経歴書	1		P 8	P 9	
3	管理技術者変更届	1	共仕3.7	P 6	P 7	
4	監理工程表	1		P10	P11	
5	業務計画書	2	共仕3.9	P12	P16	
	業務工程表		共仕3.9	P13	P16	
	管理技術者·主任技術者1		共仕3.9	P14	P16	
	管理技術者·主任技術者2		共仕3.9	P15	P16	
	協力事務所		共仕3. 9、契第6条	P17	P18	契約書(写)を随時提出
	連絡体制		共 仕3. 9	P17	P18	
6	着手時協議チェックシート ※ CALS 用	2		P19		「業務計画書」と併せて提出

-- 随時提出 --

	提出すべき書類	部数	関係条文	様式	説明	備考
1	貸与品等借用書	1	共仕3. 10、契第11条	P24	P27	
2	指示・承諾・協議・提出・報告書	2	共仕1. 2、契第2条	P25	P27	電子メール利用の場合は、紙提出無し
3	設計打合せ・記録簿	適宜	共仕3.8	P26	P27	II.

-- 契約後 -- (前払金を請求しない場合は不要)

	提出すべき書類	部数	関係条文	様式	説明	備	考
1	請求書	1	契第26条	P31	P32		

-- 設計業務完了時 --

	提出すべき書類	部数	関係条文	様式	説明	備	考
1	委託業務完了届	1	共仕3. 13、契第24条	P28	P29		
2	請求書	1	契第26条	P30	P32		

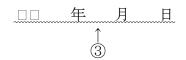
-- その他 --

	提出すべき書類	部数	関係条文	様式	説明	備考	
1	履行期間延長申請書	1	契第17条	P33	P34		

※ 用紙規格は、すべて A-4 とします。

業務着手届



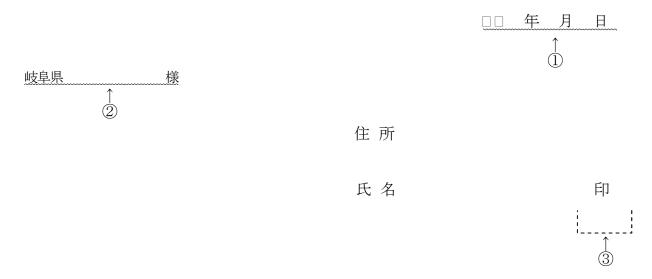


住 所

業務着手届 記入上の注意事項

- ① 契約書を確認の上、各事項を記入すること。
- ② 契約年月日と同じ日付けを記入すること。
- ③ 契約年月日と同じか、契約年月日より14日以内の日付を記入する。 (日曜、祭日等を考慮のこと。)
- ④ 契約書に押印したものと同じ印鑑を使用すること。
- ⑤ 契約書の契約者名を確認し記入すること。
- ⑥ 用紙規格は A-4とする。

様式第2号



管理技術者届

4

<u>令和</u> 年 月 日付けをもって委託契約を締結しました次の業務について、下記のとおり 選任しましたからお届けします。



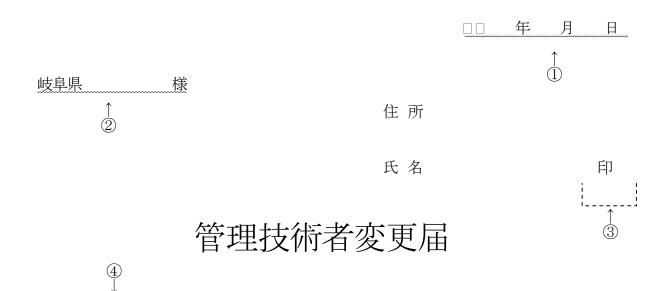
記

管理技術者氏名 ○ ○ ○ ○ ←⑥

(注) 管理技術者の経歴書を添付して下さい。

管理技術者届 記入上の注意

- ① 契約年月日と同じか、契約年月日より7日以内の日付を記入する。 (日曜、祭日等を考慮のこと。)
- ② 契約書の契約者名を確認し記入すること。
- ③ 契約書に押印したものと同じ印鑑を使用すること。
- ④ 契約年月日と同じ日付を記入すること。
- ⑤ 契約書を確認の上、各事項を記入すること。
- ⑥ 管理技術者名を記入する。設計者が、管理技術者、担当技術者を兼ねる場合でも、管理技術者届及び設計担当者届をそれぞれ提出すること。
- ⑦ 用紙規格は A-4とする。



令和 年 月 日付けをもって委託契約を締結しました次の業務について、 下記のとおり 変更しましたからお届けします。



記

(注) 新任管理技術者の経歴書を添付して下さい。

管理技術者変更届 記入上の注意

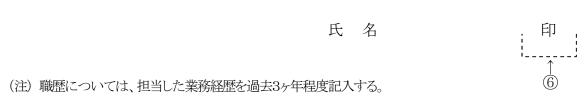
- ① 変更発生後速やかに届け出、その日付を記入する。 (日曜、祭日等を考慮のこと。)
- ② 契約書の契約者名を確認し記入すること。
- ③ 契約書に押印したものと同じ印鑑を使用すること。
- ④ 契約年月日と同じ日付を記入すること。
- ⑤ 契約書を確認の上、各事項を記入すること。
- ⑥ 変更後の新任者管理技術者名を記入する。
- (7) 変更前の旧任者管理技術者名を記入する。
- ⑧ 用紙規格は A−4とする。

管理技術者経歴書

氏名及び生年月日		
	年 月 日生	←①
経験年数		
	年	←②
取得資格等		←③
資 格 名	登 録 番 号	取得年月日
職 歴		←4
業務名	期間	内容
	年 月 ~ 年 月	

上記のとおり相違ありません。



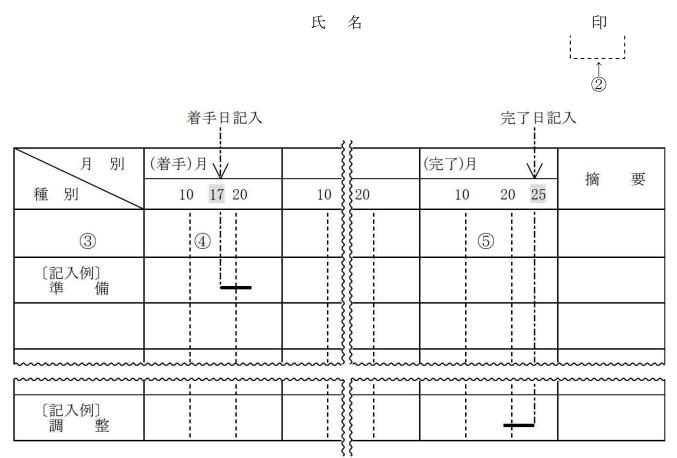


管理技術者経歴書 記入上の注意

- ① 正確に各事項を記入すること。
- ② 経験年数は、設計、工事監理業務の経験年数を記入する。
- ③ 取得資格等は、当該設計に関連する資格を主に、各事項を正確に記入すること。
- ④ 職歴は、学校卒業後当該設計業務までの職歴を記入すること。
- ⑤ 契約年月日と同じか、契約年月日より7日以内の日付を記入する。 (日曜、祭日等を考慮のこと。)
- ⑥ 氏名 印 は、管理技術者のものとし、設計事務所名等は記入しないこと。
- ⑦ 用紙規格は A-4とする。

監理工程表





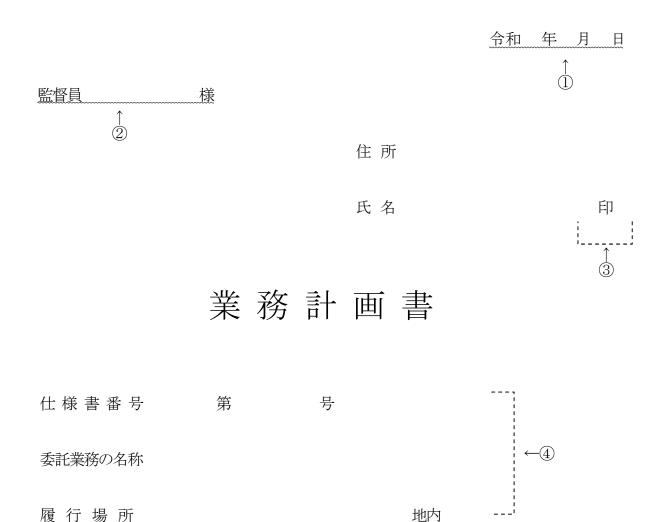
監理工程表 記入上の注意

【「監理工程表」と「業務工程表」の区分】

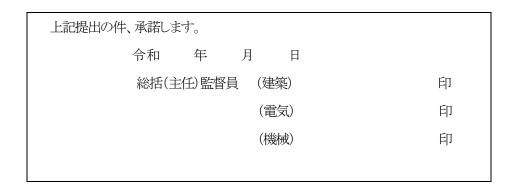
監理工程表 → 契約用の全体工程表

業務工程表 → 実施工程表

- ① 契約書を確認の上、各事項を記入すること。
- ② 契約書に押印したものと同じ印鑑を使用すること。
- ③ 種別は当該業務の種別を記入すること。
- ④ 着手日を記入すること。
- ⑤ 完了日を記入すること。
- ⑥ 工程表の用紙規格は、A-4を原則とするが、規格以外の用紙を使用する場合は、A-4サイズに折りたたみ提出すること。



上記業務について、岐阜県建築工事監理業務委託共通仕様書3.9に基づき、別紙のとおり業務計画書を提出しますので承諾願います。



業務工程表						
月	月	月	月	月	月	#
業務区分	А	Д	Д	Д	Д	延べ監理・概算要員数
						人・日 (防 人・日)
						人・日 (防 人・日)
						人・日 (防 人・日)
						人・日 (防 人・日)
						人・日 (防 人・日)
						人·日 (防 人·日)
						人・日 (防 人・日)
						人・日 (防 人・日)
2. 各業務区分ご。 3. 協力事務所に	るべく詳細に区分する とに線表で表示し、1 F 依存する部分は(公要と思われるチェック	3 当たりの監理・積算要) 内書きで記入する	要員数を当該線上に記)。 する。	上入する。		

業務実施体制	(管理技術者・主任技術者)	1)		
分担 氏名 年令	実務経験年数 資格 (登録番号)	業 務 施 設 名 称	実 績 構造・規模 脳流辨 立 場	現に従事している主要な設計又は監理業務
管理技術者	経験年数 年		m ² 年 月	業務名·施設の規模構造·立場 完了予定 年 月
氏名	・一級建築士()・建築設備士()・技 術 士()			
年令 才	・建築積算資格者() ・その他 ()			
意匠担当主任技術者	経験年数 年			業務名・施設の規模構造・立場 完了予定 年 月
氏名 年令 才	・一級建築士() ・建築設備士() ・建築積算資格者() ・その他 ()			
構造担当主任技術者	経験年数 年			業務名・施設の規模構造・立場 完了予定 年 月
氏名 年令 才	・一級建築士() ・建築設備士() ・建築積算資格者() ・その他 ()			
積算担当主任技術者	経験年数 年			業務名・施設の規模構造・立場 完了予定 年 月
氏名 年令 才	・一級建築士() ・建築設備士() ・建築積算資格者()			
, .	その他 ()		·(○○→/イ、) ○○切当共海尹(○○切	

[※] 立場とは、その業務のおける役割分担をいい、管理技術者(総括)、○○担当主任技術者(○○主任)、○○担当技術者(○○担当)の別を記入する。※ 管理技術者は、提出者の組織に所属していない者を配置してはならない。また、管理技術者及び各主任技術者は、その職務に関する関係法令に抵触してはならない。また、管理技術者及び主任技術者は兼務することはできない。(監督員の承諾があれば、小規模・改修工事は除くことができる。)

[※] 設計共同体の場合及び主任技術者が協力事務所に所属する場合は、氏名欄に所属事務所名も併せ記入する。

注 記載させる担当主任技術者は、監督員が指示する分野につて、記載するものとする。

業務実施体制	(管理技術者・主任技術者2	2)					
分担	実務経験年数	業	務	実	績		明に栄重していて主要な記念しては野神楽な
氏名 年令	資格 (登録番号)	施設名	称	構造•規模	施設完成年月	立場	現に従事している主要な設計又は監理業務
電气 記供担 V 子 / 什 往 孝	経験年数 年			m²	年 月		業務名・施設の規模構造・立場 完了予定 年 月
電気設備担当主任技術者	·建築設備士()						
氏名	・技 術 士() ・一級電気工事施工管理技士()						
年令 才	・県要綱管理技術者() ・その他 ()						
機械設備担当主任技術者	経験年数 年						業務名・施設の規模構造・立場 完了予定 年 月
氏名							
八石	·建築設備士()						
年令 才	・技 術 士() ・一級管工事施工管理技士()						
	•技 術 士()						
	・技 術 士() ・-級管፲事施፲管理技士() ・県 要綱管理技術者() ・その他 ()						
年令 オ 担当技術者の資格(管理技術 区 分 資 格	・技 術 士() ・一級管工事施工管理技士() ・県要綱管理技術者() ・その他 () 古者、各主任技術者を除く。) 人 数 区	分資	格		数		
年令 才 担当技術者の資格(管理技術 区 分 資格 建 築 一級建築	・技 術 士() ・一級管工事施工管理技士() ・県要綱管理技術者() ・その他 () 古者、各主任技術者を除く。) 人 数 区	設備建築設備		士 人(うち		区 分 横 設 備	資格 人数 建築設備士・技術士 人(が 人) 一級管工事施工管理技士 人(が 人)

- ※ 複数の分野を担当する職員については、最も専門とする分野を記入する。
- ※ 複数の資格を有する職員については、いづれか一つの資格の保有者として取り扱う。

人(うち

人(うち

人(うち

- ※協力事務所の職員は()内書きで記入する。
- ※ 国外の同等の資格を有する者がいる場合には、それぞれの資格欄に人数を計上する。
- ※「県要綱管理技術者」とは、岐阜県建築設備設計事務所登録要綱第3条に適合する者をいう。登録要綱第3条第2項に適合する者の場合は、その内容がわかる経歴書等を添付。

建築設備検査資格者

県要綱管理技術者・その他

人(うち

人(うち

人行为

建築設備検査資格者

県要綱管理技術者

 \mathcal{O}

人(うち

人(うち

人(うち

人(55

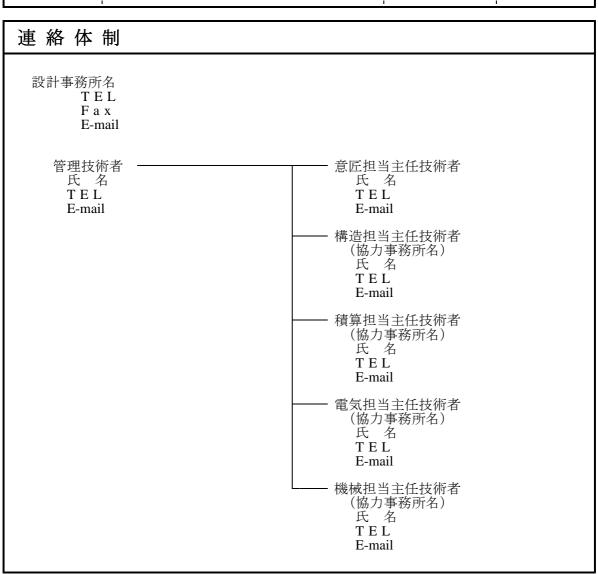
佃

業務計画書 記入上の注意

契約締結後詳細検討の上作成し、14日以内に必ず提出すること。

- 1 表 紙 (様式第5号)
 - ① 契約締結後14日以内の提出日を記入すること。
 - ② 監督員通知書による総括、総括が通知されてない場合は主任監督員名を、 さらに一般監督員のみの場合は一般監督員名を建築、電気、機械それぞれ 列記する。
 - ③ 契約書に押印したものと同じ印鑑を使用すること。
 - ④ 契約書を確認の上、各事項を記入すること。
 - 用紙規格は、A-4とする。
 - 2 業務工程表 (様式第5号の2)
 - ① 備考欄に従い作成すること。
 - ② 用紙規格は、A-4を原則とするが、規格以外の用紙を使用する場合は、A-4サイズに折りたたみ提出すること。
 - 3 業務実施体制(管理技術者・主任技術者1) (様式第5号の3)
 - ① 様式下欄の注意書に従い作成すること。
- 4 業務実施体制(管理技術者・主任技術者2) (様式第5号の4)
 - ① 様式下欄の注意書に従い作成すること。

協力事	事務所		
事務所名	名 !	担当業務内容	担当技術者
代 表 者	首		
住	听		
事務所名	名 !	担当業務内容	担当技術者
代表	首		
住	听		
事務所名	名	担当業務内容	担当技術者
代 表 者	者		
住	所 :		
事務所名	名	担当業務内容	担当技術者
代 表 者	者		
住	所	 	



協力事務所、連絡体制 記入上の注意

- 1 協力事務所選定の留意事項
- ① 建築に関する設計・監理を専門の業としている事務所(ゼネコン、メーカー等の設計部門は除く)から選ぶこと。
- ② 協力事務所は、類似施設、同程度の実績を有すること。
- ③ 設備協力事務所は、原則として入札参加資格者名簿搭載、又は岐阜県建築 設備設計事務所登録を受けている事務所とすること。
- ④ 担当技術者は、物件毎に一貫して担当できるものであること。。
- ⑤ 担当技術者は、内容について直接説明できる者であること。
- ⑥ やむをえず担当技術者を変更するときは、速やかに選定し届け出ること。

2 連絡体制

- ① 担当主任技術者が協力事務所に所属する場合は、所属事務所名を()書きで記入すること。
- ② 協力事務所がある場合は、その事務所、担当者についても、経歴書等を提出のこと。
- 3 用紙規格は、A-4を原則とするが、規格以外の用紙を使用する場合は、A-4 サイズに折りたたみ提出すること。

業務名		
工期	平年月日~	平成 年 月 日
仕様書番号		
業務番号**1		
発注者	事務所名•課名	
	役職名	
	担当者名	
	連絡先(電話番号)	
		一般監督員:
	連絡先(e-mail)	主任監督員:
		総括監督員又は係長:
受注者	社名	
	部署名	
	役職名	
	担当者名	
	連絡先(電話番号)	
	連絡先(e-mail)	

※1 監督員から通知される当該業務の案件番号

1) 電子メールによる情報交換

	発注者	受注者	
メール担当者氏名			
メールアドレス	□個人専用のアドレス	□個人専用のアドレス	
	□グループで使用しているアドレス	□グループで使用しているアドレス	
	⇒(事務所・部・課)単位で使用	⇒(会社・部・課)単位で使用	
参照頻度	□メールが届く都度分かる	□メールが届く都度分かる	
	□概ね回/日程度	□概ね回/日程度	
添付ファイルの容量制	□1MB以下		
限値	□MB以下		

簡単な文書、写真等*2については、電子メールによる情報交換を行う
受注者のメール送信は、発注担当者宛てとし、係長や課長は CC に加える

※2 電話やFAX等により一般監督員と管理技術者とで1対1でやりとりされていた内容

(1) 対象書類の確認

		電	子メールの利]用	
種別	書類名	適用	ファイル	レ形式	定型書式 ※2
		※ 1	標準	採用	% 2
	□業務委託計画書	×	PDF		0
	□業務工程表	×	PDF		0
	□指示・承諾・協議・提出・報告書	\wedge	PDF		
実施	□添付資料(写真・図面)	\triangle	JPG•PDF		0
中	□打合せ・記録簿	Δ	PDF		0
提	□その他()				
実施中提出書類	□その他()				
類	□その他()				
	□その他()				
	□その他()				
※ 1	○:必須 △:状況による ×:紙ベースで提上	出 一:対象	良外		
	ホームページ				
※ 2	(<u>http://www.pref.gifu.lg.jp/shakai-kiban/kaih</u> ウンロードできる書類	atsu/kokyo	-kenchiku/1	<u> 1659/</u>)より	定型書式をタ

(2) 定型書式の利用の確認

□定型書式が用意されている場合は、ファイルをダウンロードして使用する

(3) 現行どおり印鑑による決裁が必要な書類

□以下の書類については、現行どおり紙による提出と印鑑による決裁が必要である

公印が必要な契約書類等

2) 適用する要領・基準類

名称	発 行 者
□建築設計業務等電子納品要領	岐 阜 県
□建築設計及び営繕工事に係る電子納品の取り扱い	岐 阜 県
□電子納品運用ガイドライン	岐 阜 県

3) 電子納品対象項目

対象項目	ファイル形式	備考
□業務管理ファイル	XML	
資料フォルダ		
□資料管理ファイル	XML	
□資料ファイル	PDF	
資料オリジナルファイルフォルダ		
□資料オリジナルファイル	(受注者が決定)	
図面フォルダ		
□図面管理ファイル	XML形式	
□レイヤリストファイル	PDF	
□図面ファイル	SXF 又は DXF	PDFデータ共
オリジナルファイルフォルダ		
□レイヤリストファイル	(受注者が決定)	
□図面ファイル	(受注者が決定)	

□各成果品の具体的な電子納品方法については、	「建築設計業務等の電子納品要領」お
よび「電子納品運用ガイドライン」を参照する	
□他の書類は、従来と同形式の納品とする	
□電子納品支援ソフト及び写真管理ソフトの使用	にあたっては、国土交通省の電子納品
要領(案)への対応状況を確認する	

4) 電子納品対象成果品の納品方法

スの仏索フ出田島	□電子データおよび印刷出力を簡易製本したものを1部提出する	
その他 笛十 放 朱物	111萬十アーダわよい印刷出 月を問券 竪楽しだものを上部徒出する	

5) 電子納品対象の納品方法

 使用電子媒体	□電子媒体は CD-R 又は DVD-R とし、品質の信頼性が高いと思われるメ
使用电丁媒体	ーカー(出来れば日本製)のインクジェット用ホワイトレーベルを使用する
ラフサルニ バ ュ	□電子媒体のラベルは、プリンタによる直接印刷あるいは油性フェルトペン
電子媒体ラベル	による手書きとする(ラベルシール類の貼付は不可とする)
電子媒体の提出	□提出する全てのデータを格納した CD-R 等を正副各 1 部提出する

6) 情報交換および電子成果品作成における使用ソフトとファイル形式

(1) 使用ソフトおよびフォーマットの取り決め

	ソフトウェア名	備考
ワープロ	□ WORD ver □ 一太郎 ver	
	□ その他(ver)	
表計算	□ Excel ver □ その他(ver)	
写真・画像 ファイル	□ JPEG 形式 □ 情報交換時の有効画素数は、800×600 程度と する	
図面ファイル	□ SXF(sfc)形式 □ DXF 形式 □ その他(ver)	
その他 ()		
その他 ()		
その他 ()		
)添付ファイル	の圧縮方式	

(2)	添付フ	アイ	゚ルの	圧縮方式

□大容量の	ファイルは、	分割するか、以「	下の方式で圧縮して添付する	
圧縮方式	□LZH 形式	□ZIP形式	□その他()

7) データバックアップ体制(受注者側)

バックアップ頻度	□バックアップ作業を一日一回行う
	□その他(
バックアップ媒体	□MO(光磁気ディスク)
	□CD-R(追記可能コンパクトディスク)
	□CD-RW(書き換え可能コンパクトディスク)
	□DVD-RAM(書き換え可能デジタル・ビデオ・ディスク)
	□磁気テープ装置
	□外付けハードディスク
	□その他()
媒体保管場所	
バックアップ担当者名	
バックアップ作業記録	□バックアップ担当者は、バックアップ作業ごと、その日時、
	媒体識別番号、作業者名等をバックアップ記録簿に記録する

8) コンピュータウイルス対策(受注者側	8)	コンヒ	゚ュータ	ウイノ	レス対策	(受注者側)
----------------------	----	-----	------	-----	------	--------

使用ソフトウェア名	□Norton AntiVirus	(Ver.)
	□ウイルスバスター	(Ver.)
	□Virus Scan	(Ver.)
	□その他()
ワクチンソフトの常	□インターネットにア	クセス可能なコン	/ピュータでは、ウイルス
駐	ワクチンソフトを常駐	させる	
ウイルスチェックの	□外部から媒体を受け	取った際には、そ	の媒体に対するウイルス
実施	チェックを行う。また	、外部への媒体引	き渡しの際には、その媒
	体に対するウイルスチ	エックを行う	
	□電子メールにファイ	ルを添付する場合	は、必ず最新のウイルス
	パターン定義ファイル	を使用して、ウイ	ルスチェックを実施する
	こと		
ウイルスパターン定	□管理責任者は、1週	間に 1 回程度以」	には定義データの更新状況
義データの更新	を調査し、最新の定義	データに更新する	
ウイルス発見・駆除	□ウイルスが発見され	た場合には、管理	貴任者がウイルスを駆除
時の対応	し、感染源を特定しデ	ータ作成者に連絡	ずると共に、発注者にウ
	イルス発見の届出を行	う	

9)	その他

貸与品等借用書

仕様書番号	第	号		
委託業務の名称				← ①
履行場所			地内	

下記貸与品等について借用します。

貸 与 品 名	形 状	数 量	貸与時確認	返却時確認
2				
【記入例】				
○○○○工事 縮小原図	A3原図	50枚	50枚破損なし	同左
○○○○工事 製本	A3二つ折り製本	1∰	破損、汚損なし	同左

なお、借用した貸与品等は受注業務(増築、改築、修繕、模様替)に使用するもので、決してその他の目的に使用しないことを誓約します。

また、借用した貸与品等を滅失若しくはき損し、又はその返還が不可能となったときは、指定された期間内に代品を納め、若しくは原状に復して返還し、又は返還に代えて損害を賠償します。

	貸与品管理者	氏	名	-		3				
						令和	年	月	日	
公	共建築課長	様								
				住	所					
				氏	名				即	
									(5)	

指示•承諾•協議•提出•報告書

監 督 課 権 長 者	(建築)	総括監督員	主任監督員 主任	一般監督員 一般	
	(電 気)	係長	監督員	監督員	
	(機械)	係長	主任監督員	一般監督員	

事業年度	平成 年度	仕様書番号	第①号	+
委託業務名	①			
			着手令和一年	月日
業務委託料	1	履行期間	完了令和年	月 日
下記のように	指示・承諾・協議・提出・報告します	ナ。 願います。		
		平成	文 年 月 日	2
(監督員名) ブ	又は受注者名(管理技術者名) 梢			
		監督員		印
		受注者		印
		(管理技行	府者名) ————————————————————————————————————	
上記について				
	-, · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		年 月 日	
		監督	Y 員名	印
			者名	印
		(管理技	支術者名)	

- 注)1 不要な文字は——で消して使用する。
 - 2 監督員用、受注者の2部複写とする。
 - 3 監督員名は、指示・承諾・協議・提出等の内容により関係監督員が記入する。(連名可とする) 4 起案者は、上欄に決裁欄を設ける。

設計打合せ・記録簿

監督権者	設備管理監		(建築)	総括監督員		主任監督員		一般監督員	
			(電 気)	係長	主任監督員			一般監督員	
			(機 械)	係長		主任監督員		一般監督員	
	①→	受注者		担当技術者	(建 築)	担当技術者	(電 気)	担当技術者	(機 械)
第②回									
発注者名	3				受注者	名	4		
件名	5	_			仕様書番	:号	第 号		
	発注者側 (施設管理者等側])			年 月 場 - 別	日 f	令和⑥ ⑦	年	日
出 席 者	受注者側				打合せ方	式	会議・面認 電話・Eメ その他(ール	マックス <u>⑧</u>

注)監督員用、管理技術者用、施設管理者用等の必要部数を複写する。

貸与品等借用書 記入上の注意

委託業務契約書第17条に定める「貸与品等」がある場合は、引渡の日から7日以内提出すること。

- ① 契約書を確認の上、各事項を記入すること。
- ② 貸与品等種類毎に品名、形状、数量を記入し監督員立会により品質、状態を確認し確認欄にチェックを入れる。
- ③ 責任持って実質管理する者を記入すること。
- ④ 貸与品等引渡の日から7日以内で提出の日を記入すること。
- ⑤ 契約書に押印したものと同じ印鑑を使用すること。

指示・承諾・協議・提出・報告書 記入上の注意

委託業務契約書に定める第2条により作成する。 様式下欄注意書により作成する。

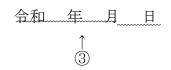
- ① 契約書を確認の上、各事項を記入すること。
- ② 指示等を行った日から7日以内で提出の日を記入すること。

打合せ・記録簿 記入上の注意

- ① 受注者のそれぞれが確認し押印すること。
- ② 打合せ回数の通番を記入すること。
- ③ 発注者名(公共建築課、○○建築事務所)を記入すること。
- ④ 受注者事務所名を記入すること。
- ⑤ 委託業務の名称を記入すること。
- ⑥ 打合せ日を記入すること。
- ⑦ 打合せ場所を記入すること。
- ⑧ 打合せ方式を選択し文字を囲むこと。

委託業務完了届





住 所

<u>岐阜県</u> 様 ↑ ⑤

委託業務完了届 記入上の注意

- ① 仕様書番号 委託業務の名称 完了期限は、契約書を参照して正確に記入すること。
- ② 記入しない。
- ③記入しない。
- ④ 法人の場合は、法人名及び代表者役職名を記入し、法人印及び代表者印を押印すること。

なお、使用する印鑑は契約書に使用したものと同一であることを確認すること。

⑤ 契約書の契約者名を正確に記入すること。

請求書

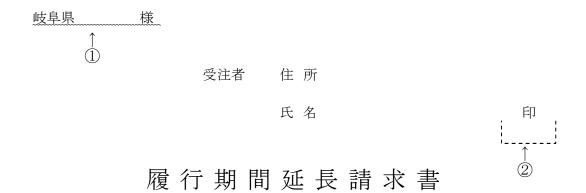
金_			2			_円{	九												
たり	ごし		^ 3			のコ	事!	盐理	理に	こカッ	かる	委託	料						
上	記	<i>(</i>)			り	請	求	•	し	Juo	ŧ,	す。							
令和	年 	月	旦																
							住	戸	斤										
								(注	5人				人名及 7を押 [~]		L	<u>計</u> 沼を	記) 	印 入し、 <u>↑</u> ⑤	4
岐阜県	······		様	~															
	6																		

請求書

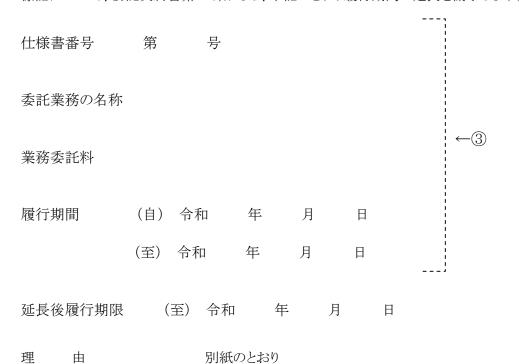
金.		Q	2)			円也	ı					
た	だし		^ ③		_の工	事監理	にかか	かる委	託料	第○回	Ī	
上	記	の と	とお	り言	清入		ま	す。				
令和	年 ↑ ④	月	<u></u>		住	所						
					氏	名					印	印
岐阜県		様								なび代表者 「こと。)	i1	を記入し う

請求書 記入上の注意

- ① 契約書の仕様書番号を確認して記入すること。
- ② 契約書の契約金額を確認して記入すること。
- ③ 契約書の委託業務名を確認して記入すること。 なお、契約の変更、追加等により契約金額の変更がないか確認のうえ 記入すること。
- ④ 記入しないこと。
- ⑤ 住所、氏名、印鑑は契約書に使用したものと同一であることを確認して、 記入及び押印すること。
- ⑥ 契約書に明記してある契約者名を記入すること。
- ⑦ 必ず記入すること。
- ⑧ 請求書2通のうち、1通は①②③⑥も記入しないで提出すること。



標記について、委託契約書第17条により、下記のとおり履行期間の延長を請求します。



(注) 別紙理由は、具体的に記入するとともに参考となる書類を添付すること。

履行期間延長請求書 記入上の注意事項

- ① 契約書の契約者名を確認し記入すること。
- ② 契約書に押印したものと同じ印鑑を使用すること。
- ③ 契約書を確認の上、各事項を記入すること。
- ④ 用紙規格は A-4とする。